



Go For It! SAGA

令和7年度

プロジェクト応援寄附レポート

— ふるさと納税・企業版ふるさと納税等実績報告書 —

TOPICS

知事の挨拶 P1

ご寄附の受入・活用状況 P2

ご寄附の活用実績 P4

寄附募集プロジェクト P14



ごあいさつ

このたびは、ふるさと納税を通して、佐賀県を応援いただきましたことに厚く御礼申し上げます。

寄附金の使途は多岐にわたります。

平成27年から始めた新刊児童書の全点購入。「本」との出会いはこどもたちの心を豊かに育み、たくさんさんの笑顔につながっています。

昨年開催されたSAGA2024国スポ・全障スポは、日本全国に「感動」と「共感」を届け、スポーツの新しい可能性を示しました。「SSP構想」のもと、スポーツのチカラで人も地域も輝く社会をつくっていきます。

来年6月には、唐津・^{はどみさき}波戸岬に海洋プラスチック問題の解決に向けた世界初の専門拠点「世界海洋プラスチックブランニングセンター（PLA PLA）」がオープン。佐賀の岬から世界の海を取り戻す。「地域発」で国内外の研究機関や政府、企業などを巻き込んだ挑戦が始まります。

支えていただいた皆様の想いを力に、佐賀県は、これからも未来を見据えて挑戦を続けます。

「挑戦なくして伝統なし」

次の時代と一緒に創っていきましょう！

令和7年11月

佐賀県知事

山口 祥義



法人・団体の皆様

からのご寄附の受入状況

佐賀県内・県外問わず、多くの法人・団体様よりご寄附をいただきました。

令和6年度

寄附金額:206,435,002円

株式会社アミナコレクション/イービストレード株式会社/イオン九州株式会社/医療法人社団郁栄会/遺贈寄附推進機構株式会社/いちご株式会社/いちごECOエナジー株式会社/いちごオーナーズ株式会社/いちご地所株式会社/いちご投資顧問株式会社/株式会社伊藤園/岩瀬コスファ株式会社/株式会社ウェブブランディング/株式会社エイチーム/株式会社エスブランド/税理士法人大石会計事務所/株式会社大橋鑑定/オルパヘルスケアホールディングス株式会社/医療法人雅円会/株式会社笠原電設/亀栄建材株式会社/株式会社キャディッシュ/一般社団法人キャリアビジョン協会/キュービー株式会社/株式会社共栄テック/株式会社京都五条エステート/株式会社グライツ商事/こども未来創造基金 国際経営株式会社/株式会社サードウェー/株式会社佐賀銀行(有限会社キタムラ)/株式会社佐賀銀行(佐賀金属株式会社)/株式会社佐賀銀行(西九州マツダ株式会社)/株式会社佐賀銀行(大和興産石油株式会社)/一般財団法人佐賀県環境科学検査協会/株式会社サンジュウナナド/株式会社山陽パーツ/株式会社ジェイエムシー/自然電力株式会社/株式会社ストラクス/医療法人せいわ会/株式会社ゼロアクセル/株式会社セントラルホテルズ/セントラル短資株式会社/株式会社セントロ/ソフトバンク株式会社/税理士法人チェスター/中学受験社会専門のスタディアップ/つばさホールディングス株式会社/有限会社ディーライズ/弁護士法人デイライト法律事務所/テクノロール株式会社/東京戸上電機販売株式会社/株式会社東邦レオホールディングス/富永貿易株式会社/トヨタL&F福岡株式会社/株式会社トヨタレンタリース福岡/株式会社名村造船所/公益社団法人日本愛玩動物協会/日本生命保険相互会社/野村アセットマネジメント株式会社/株式会社バリュー・プロダクツ・ジャパン/ビクテ・ジャパン株式会社/株式会社ビノキオの家/株式会社ヒライホールディングス/福岡宇部コンクリート株式会社/福岡トヨタ自動車株式会社/ブルースタイル沖縄株式会社/株式会社プロシップ/一般社団法人マインドフルリーダーシップインスティテュート/みつわ工業有限会社/宮島醤油株式会社/村田金箔株式会社/株式会社リードアクション/リフェコ株式会社/株式会社ワタナベ美装/株式会社AZWAY/Buoy株式会社/株式会社DiveDot/株式会社INE/株式会社JTC/株式会社Love is All/MS&ADゆにぞんマイルクラブ/株式会社MSジャパン/株式会社secret place/SOMPOダイレクト損害保険株式会社/株式会社STAYGOLD/株式会社TAISEI/株式会社TonTon/株式会社VALUE FIRST

※公表に同意いただいた法人・団体様のみご紹介しています。

個人の皆様

からのご寄附の受入状況

令和6年4月～令和7年3月までに、延べ345名から
ご寄附をいただきました。

令和6年度

分野	プロジェクト名	R7年3月末時点 寄附金額(円)
スポーツ	あなたと創る新しい スポーツシーンプロジェクト	7,000
スポーツ	SSPチャレンジ支援プロジェクト	1,920,000
スポーツ	さが桜マラソン応援プロジェクト	10,000
スポーツ	プロスポーツチーム応援 プロジェクト(トップチーム支援)	968,000
スポーツ	プロスポーツチーム応援 プロジェクト(ユース支援)	220,000
健康	重粒子線がん治療 推進プロジェクト	1,680,000
健康	臓器移植普及推進プロジェクト	1,000,000
健康	こどもたちの家庭的な 環境づくりプロジェクト	2,010,000
教育	県立学校応援プロジェクト	4,065,980
教育	私立学校応援プロジェクト	960,000
教育	首都圏で学び将来佐賀に 貢献したい若者支援プロジェクト	2,405,000
教育	修学資金充実プロジェクト	3,602,000
文化	JAXAGAキューブサットに乗せた 高校生の宇宙への"夢"挑戦プロジェクト	30,000
文化	吉野ヶ里遺跡出土品 情報発信充実プロジェクト	20,000
文化	市村記念体育館利活用プロジェクト ー未来を創る拠点づくりー	10,000
文化	副島種臣顕彰のため	40,000,000
生涯学習	県立図書館充実プロジェクト	90,000
企業立地・ 商工業	子どもたちにもものづくりの 魅力を伝えよう!プロジェクト	1,020,000
さがすたいる	さがすたいるプロジェクト	10,000
くらしの 安全・安心	わんにゃんサポートプロジェクト	20,778,000
その他	その他(青少年健全育成事業、 児童自立支援等)	9,200,000
合計		90,005,980

ご寄附の活用状況

寄附者のご意向に沿って大切に使用させていただきました。
詳しくは次の項目以降のご寄附の活用実績をご覧ください。

令和6年度

分野	プロジェクト名	活用金額(円)
スポーツ	あなたと創る新しい スポーツシーンプロジェクト	277,340,200
スポーツ	日本のクライミングを 佐賀から支えよう!プロジェクト	400,000
スポーツ	SSPチャレンジ支援プロジェクト	864,800
健康	重粒子線がん治療 推進プロジェクト	1,257,000
健康	小児医療充実プロジェクト	646,360
くらしの 安全・安心	交通事故防止対策 「SAGA BLUE PROJECT」	700,000
教育	佐賀さいこう!企画甲子園	200,000
教育	県立学校応援プロジェクト	9,790,000
教育	私立学校応援プロジェクト	6,023,300
教育	首都圏で学び将来佐賀に 貢献したい若者支援プロジェクト	1,903,160
教育	修学資金充実プロジェクト	2,142,000
文化	JAXAGAキューブサットに乗せた 高校生の宇宙への"夢"挑戦プロジェクト	54,000
生涯学習	県立図書館充実プロジェクト	332,000
企業立地・ 商工業	ふるさと起業家支援プロジェクト	1,230,600
企業立地・ 商工業	子どもたちにもものづくりの 魅力を伝えよう!プロジェクト	242,980
環境	宝の海「有明海」の 保全・再生プロジェクト	272,800
環境	虹の松原保全活動 応援プロジェクト	270,000
くらしの 安全・安心	わんにゃんサポートプロジェクト	3,740,209
その他	その他(子どもたちの夢や未来を応援、 SAGAサステナブルイノベーション事業等)	31,114,015
その他	その他(CSOによる地域課題解決)	63,699,900
合計		402,223,324

ご寄附の活用実績

日本のクライミングを 佐賀から支えよう!

プロジェクト

GoFor スポーツクライミングの聖地・佐賀

佐賀県では、(公社)日本山岳・スポーツクライミング協会(JMSCA)と連携協定を締結し、クライミングの振興に取り組んでいます。

皆様からいただいた寄附金を活用して、JMSCAや佐賀県山岳・スポーツクライミング連盟と連携して、県内クライミング選手の競技力向上や競技の普及活動を実施しました。

佐賀県の「九州クライミングベースSAGA」は、ボルダリー・リード・スピードの3種目全て国際水準を満たす国内でも有数の施設であり、JOC認定競技別強化センターにも認定されています。この施設を活用して、これからも佐賀からクライミングを盛り上げていけるように取り組んでいますので、今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。



担当課

**SAGAスポーツピラミッド
推進チーム**

TEL 0952-25-7345



SSPチャレンジ支援

プロジェクト

GoFor アスリートを育てる佐賀

佐賀県では、スポーツのチカラを活かした「人づくり」「地域づくり」を進めるSAGAスポーツピラミッド(SSP)構想を推進しています。

今回、皆様からの寄附金を活用して、高校生アスリート寮(佐賀市、鳥栖市、太良町の3か所)において食事の提供や生活指導などの運営を行う団体等に対して支援を行いました。入寮している高校生アスリートは、安心してスポーツ・勉強に打ち込むことができました。

これからも、佐賀県は競技の普及や練習環境の充実、競技力向上などに向けて主体的にチャレンジする取り組みを支援し、SSP構想を掲げて前進していきますので、今後ともご支援よろしくお願いいたします。



詳細はこちら



担当課

**SAGAスポーツピラミッド
推進チーム**

TEL 0952-25-7623



あなたと創る新しいスポーツシーン

GoFor **スポーツのチカラが溢る佐賀**

昨年、佐賀県で開催された「SAGA2024国スポ・全障スポ」は、「体育」から「スポーツ」に変わる最初の大会となりました。

スポーツを「する」人だけでなく、「観る」人、「支える」人、誰もがそれぞれのスタイルでスポーツに関わり、「チーム佐賀」「オール佐賀」で取り組んだ結果、多くの感動と一体感を生み出しました。

また、これまでの大会にはなかった新たな取組（全競技・全試合の動画配信、ナイトゲームの開催、伴走者等に対するメダル授与等）にも積極的にチャレンジし、すべての人に、スポー

ツのチカラを共感していただけるような大会となりました。

SAGA2024の成功は、皆さまからの温かいご寄附によって支えられたものであり、競技会の運営や、式典の準備、新たな取組への挑戦等、様々な場面で活用させていただきました。

この大会を、佐賀県が推進するSAGAスポーツピラミッド（SSP）構想における大きな跳躍点として、今後は、佐賀県ゆかりのアスリートが全国や世界で活躍できるよう、育成・支援体制をさらに充実させてまいります。

これからも、新しいスポーツシーン創造のため、SSP構想を掲げて一步一步前進していきますので、今後ともご支援よろしくをお願いします。



担当課

SAGAスポーツピラミッド推進チーム

TEL 0952-25-7623



重粒子線がん治療推進

プロジェクト

GoFor 心と体にやさしいがん治療

九州国際重粒子線がん治療センター(サガハイマツ)は、九州で唯一の重粒子線治療施設で、治療開始後12年が経過しました。

重粒子線がん治療は、体を切らずに行うがん治療で、副作用が少なく、治療の期間も短く、すべて通院で行います。令和6年6月からは、早期肺がん、子宮頸部扁平上皮がん(長径6mm以上)、婦人科領域悪性黒色腫の3つの部位が新たに公的医療保険の適用となり患者さんの9割以上が保険適用となっています。令和6年度の治療患者数は9年連続日本一の1,295名で、令和6年10月には累計1万名を超えました。

いただいた寄附金は、患者増に対応するための医療機器の整備や更新、人材育成に係る費用などに活用させていただきます。



詳細はこちら



担当課

健康福祉政策課
がん撲滅特別対策室

TEL 0952-25-7491



交通事故防止対策 「SAGA BLUE PROJECT」

プロジェクト

GoFor 交通事故死者数ゼロ

佐賀県では、県内の交通事故を削減するため、「SAGA BLUE PROJECT」という交通事故防止対策を平成30年から展開しています。

今回、皆様からいただいた寄附金を活用し、反射材グッズを購入させていただき、イベントや市町を通じて、県民の皆さんへ配布いたしました。

これからも、佐賀県は命を見つめ、交通事故で亡くなる方のいない県となるよう事業を推進していきますので、今後ともご支援のほどよろしくお願いします。



詳細はこちら



担当課

交通事故防止
特別対策室

TEL 0952-25-7060



ご寄附の活用実績

佐賀さいこう! 企画甲子園

プロジェクト

GoFor 佐賀さいこう!

佐賀県では、若い世代の「地域を誇りに思う意識」や「地域への愛着度」を高めるため、佐賀の素晴らしさを活かした企画で高校生が競い合う「佐賀さいこう!企画甲子園」を開催しており、一部のチームは、提案した企画を実現するために、大会終了後も活動を継続しています。

いただいた寄附金は、令和5年度大会で佐賀農業高校のチームが提案した企画(佐賀の米粉を使った防災用缶詰パン)の実現へ向けた伴走支援に活用させていただきました。

技術的な課題があり、缶詰化には至りませんでした。が、学校として初の佐賀県産米粉を用いたパン製品開発に成功しました。

生徒達も「大変なこともあったが、試作や企業との打合せなど貴重な経験ができて楽しかった」と感想を語ってくれました。



担当課

さが創生推進課

TEL 0952-25-7505



県立学校応援

プロジェクト

GoFor 子どもたちの学びの充実

佐賀県では、佐賀の将来を担う子どもたちを応援するため、学校独自の特色づくりや部活動の支援、学校機能向上など教育環境を充実させる取り組みを行っています。

今回、皆様からいただいた寄附金を活用し、18校の県立学校で、教材、体育用品、部活動用品、書籍等を購入することができました。

これからも、子どもたちに「この学校で学べて良かった」と思ってもらえるよう、教育環境の充実に取り組んでいきます。

【主な活用事例】

- 鹿島高等学校……チューバを購入
- 武雄高等学校……テニス部のテニススクリーンを購入
- 太良高等学校……体育館の緞帳を購入
- 嬉野高等学校……工作機械(塩田校舎) (コンターマシン等)を購入



担当課

教育総務課

TEL 0952-25-7223



私立学校応援

プロジェクト

GoFor 特色ある私立学校

佐賀県では、公教育の一翼を担っている私立学校が、今まで以上に子どもたちが行きたくなるような「特色ある学校」になるよう支援に取り組んでいます。

今回、皆様から頂いた寄附金は、各学校へ交付し、eスポーツ機器購入や施設設備の充実に活用させていただきました。

皆様の温かいご支援により、私立学校で学ぶ生徒たちの教育環境の充実を図ることができました。

これからも、佐賀県は私立学校の特色づくりを支援してまいりますので、今後とも本プロジェクトを通じて、学生・生徒たちへのご支援をいただきますようよろしくお願いいたします。



詳細はこちら



担当課

法務私学課
私立中高・専修学校支援室

TEL 0952-25-7464



首都圏で学び 将来佐賀に貢献したい若者支援

プロジェクト

GoFor 佐賀の若者たちが活躍する未来

佐賀県では、首都圏で学び将来佐賀に貢献したい若者たちを育成するため、公益財団法人佐賀育英会が運営する「松濤学舎」を支援しています。

今回、皆様からいただいた寄附金は、松濤学舎の女子学生受入れのためのリノベーションに活用させていただきました。女子学生共住化で、松濤学舎の全体の雰囲気がより明るく活気あるものになり、女子学生からは「家庭に費用的な負担をかけすぎず、また寮という安全が確保された住まいでありがたかった」などの声をいただいています。

皆様の暖かい支援のもと、男女共住化へのリノベーションも一段落し、来年度からは5室増室して女子学生を受け入れる予定です。佐賀県では、今後も男女共住化のための施設設備の維持・拡充、松濤学舎の運営などへの支援を続けてまいります。今後とも、本プロジェクトを通じて、学生たちへの支援をいただきますようよろしくお願いいたします。



詳細はこちら



担当課

法務私学課
私立中高・専修学校支援室

TEL 0952-25-7464



JAXAGAキューブサットに乗せた 高校生の宇宙への“夢”挑戦

プロジェクト

GoFor 佐賀から宇宙を、宇宙から佐賀を

佐賀県では、JAXAと連携したプロジェクト「JAXAGA」に取り組んでおり、その一環として、「宇宙」や「科学」に関する分野の裾野拡大や、突き抜けた意欲や才能を持つ子ども達の学ぶ機会の創出を目的とした「JAXAGA SCHOOL」を令和3年度から開校しております。

高校生の部では、超小型人工衛星「キューブサット」の開発に挑戦し、多くの高校生が唯一無二の経験・体験をすることができました。

皆様からいただいた寄付金は、高校生たちの活動資金に活用させていただきました。



担当課

文化課

TEL 0952-25-7236



県立図書館充実

プロジェクト

GoFor 本とつながる環境づくり

皆様からいただいた寄附金を活用して購入した児童書は、県内各地の幼稚園、保育園、児童クラブ等、多くの子どもたちのもとへ届けることができました。

また、本館ホームページで公開している「佐賀の自然デジタル大百科辞典」は、子どもたちのまなびの場で広く活用されています。

これからも、佐賀県は子どもたちがいつでもどこでも本とつながる環境づくりに取り組んでまいりますので、今後ともご支援のほどよろしくお願いします。



担当課

佐賀県立図書館

TEL 0952-24-2900



修学資金充実

プロジェクト

GoFor 自分で切り拓く自分の未来

佐賀県では、向学心に富み、経済的な理由により就学が困難な高校生等に対し、無利子で育英資金を貸与しています。皆様からの寄附金や育英学生からの返還金等により、令和6年度は923名の方々に貸与することができました。

貸与した資金は、生徒自身が勉強や部活動など充実した学校生活を送り、将来の夢や目標に前進するための支援です。そして、卒業後に返還された資金は後輩の未来のための貸与へと循環します。そのため、皆様からの寄附金は、現在の高校生等のみならず、そのずっと先の子ども達を支援することにも繋がります。

今後も、一人でも多くの学生が夢を持って、自身の目標に向かって前進できるよう、全力で応援をしています。皆様からの応援をお待ちしております。



担当課

教育総務課

TEL 0952-25-7148



ふるさと起業家支援

プロジェクト

GoFor 起業家の夢への一歩を

産業政策課では、新たなビジネスで佐賀から全国、さらには世界へ羽ばたこうとする起業家の挑戦を応援しています。地域から新しい産業や価値を生み出すことを目的に、相談体制の充実、伴走支援、ネットワークづくりなど、幅広いサポートを展開。

現在は、県が運営する起業家支援拠点「RYO-FU BASE」を核に、挑戦する人が一歩を踏み出せる環境を整えています。

熱い思いと独創的な発想で世界に挑む佐賀の起業家。その成長を後押しするのは、皆様からの温かな応援です。

今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。



担当課

産業政策課

TEL 0952-25-7357



子どもたちに ものづくりの魅力を伝えよう!

プロジェクト

GoFor ものづくりのワクワク感

佐賀の子どもたちに、ものづくりの魅力を伝え、興味・関心を持ってもらい、ものづくり産業に関わる将来の人材を確保するとともに、ものづくりを通して佐賀の誇りを伝える取組として、「SAGAものスゴフェスタ」というイベントを開催しています。

いただいた寄附金は「SAGAものスゴフェスタ10」開催にあたり、子どもたちがワクワクし、ものづくりへの関心を高めることができるイベントの企画・運営に活用させていただきます。

当イベントは、前年に続きSAGAアリーナで開催し、当日の来場者は1万3千人を超え、多くの子どもたちにもものづくりの楽しさを伝えることができました。

これからも、子どもたちにもものづくりの魅力を伝える取組を続けてまいりますので、今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。 [詳細はこちら](#)



担当課

ものづくり産業課

TEL 0952-25-7421



宝の海「有明海」の 保全・再生

プロジェクト

GoFor 宝の海を次の世代へ

夏場の貧酸素水塊や頻発する赤潮など、近年の有明海的环境は大きく変化し、二枚貝の減少やノリの色落ちなど大きな影響が出ています。有明海を豊かな状態で、次の世代に引き継ぐことが、強く求められています。

県では、県民の有明海に対する関心や理解を深めるために、いただいたふるさと納税を活用して、有明海の干満の差を利用した「船で行く!有明海 潮干狩り」や船に乗って有明海を探検し伝統漁法であるアンコウ網漁の体験等を行う「有明海親子探検隊」などを開催しています。

今後も有明海干潟環境体験学習、有明海親子探検隊など宝の海「有明海」の魅力などを伝える事業に活用させていただきます。



担当課

有明海再生・環境課

TEL 0952-25-7349



ご寄附の活用実績

虹の松原保全活動応援

プロジェクト

GoFor 白砂青松を次の世代へ

日本三大松原の一つ、国の特別名勝に指定されている「虹の松原」。白砂青松の美しい景観を次の世代に引き継ぐために、市民やCSOなどのボランティアの方々が保全活動に取り組まれています。

本プロジェクトでは、ボランティアの皆さんと一緒に虹の松原の景観を保全していくため、活動支援を行っています。令和6年度は「虹の松原クリーン大作戦」を6回実施し、延べ1,690人にご参加いただきました。

虹の松原の美しい景観を保全し次代へ引き継ぐため、今後ともご支援のほどよろしくお願いします。



担当課

有明海再生・環境課

TEL 0952-25-7080



わんにゃんサポート

プロジェクト

GoFor 保護された犬猫に出会いを

本プロジェクトは平成28年度から開始し、皆様のご支援は感染症予防のワクチン接種や民間獣医師による病気の早期発見・治療、離乳前のネコちゃんのミルクボランティア事業等に活用させていただいております。令和6年度は120頭のワンちゃん・ネコちゃんが新しい飼い主のもとで生活できることとなり、プロジェクト開始前の平成27年度と比較して殺処分数を97.7%減少させることができました。

佐賀県では今後も、動物を命あるものとして県民一人ひとりの動物愛護意識の高揚を図り、「人と動物が共生できる社会」の実現に向けて動物愛護施策を推進していきます。



詳細はこちら



担当課

生活衛生課

TEL 0952-25-7077



小児医療充実

プロジェクト

GoFor 子どもたちにより良い医療を

小児患者の診療では、成人に対する診療とは大きく異なる、専門的な知識や技能が必要とされるケースが多々あります。

そこで、小児医療に従事する方の資質向上を目指し、関係団体の協力を得ながら、いただいた寄附金を活用して、小児の救命措置を学ぶ講習会(※)を開催しました。

受講者が講師の先生方のご指導の下、心肺蘇生など応急処置の実技を学び、これからの診療に役立つ大変有意義な研修になりました。

今後も更なる小児医療体制の充実に取り組んでいきます。

(※) 小児二次救命処置法
(PALS: Pediatric Advanced Life Support)
プロバイダーコース



担当課

医務課

TEL 0952-25-7033



CSO地域課題解決支援事業

佐賀県では、県内CSOが実施する県の地域課題解決に繋がる事業を支援する「企業版ふるさと納税活用型CSO地域課題解決支援事業」に取り組んでいます。

皆様からいただいた寄附金を活用し、「佐賀発の実践的グローバル人材育成事業」や「民間力を活用した災害に強いまちづくり事業」、「成人の1型糖尿病等患者への医療費助成」、「ひとり親家庭等への食品支援」などを実施しました。

これからも、官民連携による協働社会づくりを推進してまいりますので、今後ともご支援のほどよろしくお願いします。



詳細はこちら



担当課

県民協働課

TEL 0952-25-7374

令和7年度寄附募集プロジェクト

令和7年度 プロジェクト の紹介

佐賀県では、「人を大切に、世界へ誇れる佐賀づくり」のため、推進している様々なプロジェクトの中から寄附金（ふるさと納税・企業版ふるさと納税など）の使い道をお選びいただける「プロジェクト応援寄附」を設けています。各プロジェクトが目指す「佐賀県」の姿に向かって、さらに力強く取り組み、実現できるよう変わらぬご支援をお願いします。

さが桜マラソン応援

プロジェクト

GoFor 馬に酔って体感！佐賀の魅力



さが桜マラソンは全国から約10,000人のランナーが集まり、佐賀城本丸歴史館前や吉野ヶ里歴史公園内、SAGAサンライズパークなど、佐賀・神埼両市の名所を駆け抜けます。フルマラソンに加え、コース前半を利用したファンラン（約10km）も実施。いただいた寄附金は、すべてのランナーに佐賀県が誇る豊かな食やホスピタリティを体感していただき、心身の健康増進につなげる大会づくりに役立てられます。



コンベンションチーム
TEL:0952-25-7359

困難や不安を抱える女性の 居場所づくり

プロジェクト

GoFor 女性にほっとできる居場所を



何らかの理由で安心して過ごせない、様々な問題に対し「どこで誰に何を相談したらいいのかわからない」という女性があります。このプロジェクトは、NPOと社会福祉士が連携し、そのような女性が安心して過ごせる居場所、何でも話せる相談場所となる「女性のためのほっとカフェ」の開設など、困難を抱えた女性に寄り添い支援する取り組みの推進を目的としたプロジェクトです。

何らかの理由で安心して過ごせない、様々な問題に対し「どこで誰に何を相談したらいいのかわからない」という女性があります。このプロジェクトは、NPOと社会福祉士が連携し、そのような女性が安心して過ごせる居場所、何でも話せる相談場所となる「女性のためのほっとカフェ」の開設など、困難を抱えた女性に寄り添い支援する取り組みの推進を目的としたプロジェクトです。



男女参画・
女性の活躍推進課
TEL:0952-25-7062



交通事故防止対策 「SAGA BLUE PROJECT」

プロジェクト

GoFor 交通事故死者数ゼロ



佐賀県では、県民一人ひとりに交通事故の防止を「自分の事」として認識してもらい、自発的に交通安全に配慮した行動を醸成するため、デザインのチカラを活用した交通安全意識改革と行動変容を促す「SAGA BLUE PROJECT」を展開中。県交通安全キャラクターのマナーを活用した広報啓発などにより、交通事故防止の推進を図っています。



交通事故防止特別対策室
TEL:0952-25-7060

令和7年度寄附募集プロジェクト

重粒子線がん治療推進

プロジェクト

GoFor 心と体にやさしいがん治療



佐賀県は、がんになっても安心して暮らせる社会づくりに取り組んでいます。重粒子線がん治療は、体を切らずに済み、治療の回数や期間が短く、通院しながら治療できるので仕事や日常生活を普段通りに続けることも可能です。いただいた寄附により、九州国際重粒子線がん治療センター（サガハイマツ）[鳥栖市]の施設・設備などを充実し、最良の医療を提供していきます。



健康福祉政策課 がん撲滅特別対策室
TEL:0952-25-7491

こどもたちの家庭的な環境づくり

プロジェクト

GoFor こどもたちが安んずる環境



虐待や養育困難などの理由により、実親と離れて生活せざるを得ない子どもたちが県内には約300人います。その多くが施設で生活していますが、子どもの健全な成長・発達などを促すためには、特定の大人との愛着関係の下での生活体験

が重要です。佐賀県では、実親と一緒に暮らせるようになるまでの間、子どもたちを自らの家庭に受け入れて養育してくれる里親を増やし、子どもが安全・安心な環境で継続的に成長できるよう支援しています。



総合福祉センター
TEL:0952-26-1212

臓器移植普及推進

プロジェクト

GoFor 臓器提供について家族と話し合う佐賀



移植でしか助からない命をつなぐため、臓器提供に関する本人の意思表示が一層普及するように、街頭キャンペーンなどのイベント時や運転免許証の更新時などあらゆる機会をとらえ普及啓発していきます。



健康福祉政策課
TEL:0952-25-7074

パラスポーツ応援

プロジェクト

GoFor SAGAもパラスポーツの聖地に



SAGA2024全障スポの開催によって盛り上がったパラスポーツ推進の機運を未来につなげるため、パラアスリートが活躍できる環境づくりに取り組んでおります。本プロジェクトでは、佐賀県

独自のパラスポーツの全国大会「SAGAパラスポ」の開催や、佐賀県のパラスポーツの拠点である「SAGAパラスポーツセンター」の設備改修・競技用具の整備に活用します。



スポーツムーブメント
チーム
TEL:0952-25-7334



令和7年度寄附募集プロジェクト

あなたと創る新しいスポーツシーン プロジェクト

GoFor スポーツのチカラが生きる佐賀



世界に挑戦する佐賀ゆかりのトップアスリートの育成を進め、そのアスリートの活躍を通じて、スポーツ文化(する、観る、支える、育てる、稼ぐ)の裾野が拡大し、さらなるトップアスリートの育成につな

がる好循環を確立するスポーツモデルを創ることで、佐賀から世界に挑戦する新しいスポーツシーンを切り拓き、スポーツのチカラを活かした人づくり、地域づくりを進めていきます。



SAGAスポーツピラミッド推進チーム
TEL:0952-25-7623

日本のクライミングを佐賀から支えよう!

プロジェクト

GoFor スポーツクライミングの聖地・佐賀



スポーツクライミング競技において、日本は世界でもトップレベルの選手(クライマー)が数多くいますが、競技の知名度はメジャーなスポーツに比べるとまだ低く、今後より多くの方にスポーツクライミングの魅力

を発信し、クライミングの振興に向けた取組が必要となっています。県では、日本山岳・スポーツクライミング協会と連携協定を締結し、クライミングの振興に力を入れて取り組んでいます。



SAGAスポーツピラミッド推進チーム
TEL:0952-25-7345

SSPチャレンジ支援

プロジェクト

GoFor アスリートを育て支える佐賀



佐賀県は、スポーツのチカラを活かした「人づくり」「地域づくり」を進めるSAGAスポーツピラミッド構想(SSP構想)を推進しています。【SSPチャレンジ支援プロジェクト】では、ふるさと納税制度を活用

し、競技団体などが競技の普及や練習環境の充実、競技力の向上に主体的にチャレンジする取り組みを支援します。



SAGAスポーツピラミッド推進チーム
TEL:0952-25-7623



県立学校応援

プロジェクト

GoFor 子どもたちの学びの充実



佐賀県では、45校の県立学校(高校32校、特別支援学校8校、中学校5校)で、子どもたちが勉学や部活動に励んでいます。このプロジェクトでは、皆様の希望する県立学校を指定し、学校の特色づくりや部活動、学校機能向上などの取り組みを応援していただくことができます。



教育総務課
TEL:0952-25-7223

令和7年度寄附募集プロジェクト

私立学校応援

プロジェクト

GoFor 特色ある私立学校



私立学校は建学の精神に基づき、個性豊かで特色ある教育活動を展開しています。母校への恩返しや、学校の躍進を応援するために、佐賀県内の私立学校（中学校・高等学校・専修学校・各種学校）

を指定した寄附ができます。いただいた寄附金は、それぞれの学校での教育活動や教育環境の充実を通じて、私立学校で学ぶ生徒のために役立てられます。



法務私学課 私立中高・専修学校支援室
TEL:0952-25-7464



「デジタル」×「教育」 未来を創る佐賀県の子ども応援

プロジェクト

GoFor デジタル×教育＝ワクワク感



佐賀県の教育をデジタル技術で変革し、未来の学びをサポートします。1人1台端末を活用した子どもの主体的な学びを促進し、誰もが、いつでも、どこでも学べる環境を整えます。また、「DI SCHOOL SEIRENKATA（セイレンカタ）」「DI（デジタルイノベーション）人材育成プログラム」を通じて、佐賀の未来を担う多様な人材を育成します。さらに、教職員の新しい働き方を創造することで持続可能な教育活動を推進します。



教育DX推進グループ
TEL:0952-25-7363



県立図書館充実

プロジェクト

GoFor 本とつながる環境づくり



子どもたちが、いろいろな本と出会い、世界を広げてくれるように、新刊児童書を全点購入して児童書の充実を行っています。また、佐賀県の自然に関する本を集めた「佐賀の自然デジタル大百科事典」

をWEB上で閲覧できるサービスを実施しており、子どもたちの学びの場で広く活用されています。



佐賀県立図書館
TEL:0952-24-2900



佐賀県立大学（仮称）

プロジェクト

GoFor 佐賀の未来を創る人材育成



佐賀県で学び、佐賀県の未来を創造する人材を育成する大学「佐賀県立大学（仮称）」を令和11年4月に佐賀市の八丁畷町に開学する予定です。それ

に向けて、カリキュラムや組織などの具体的な検討を進めていくプロジェクトです。



さが政策推進チーム 県立大学担当
TEL:0952-25-7494



令和7年度寄附募集プロジェクト

奨学金返還支援

プロジェクト

GoFor 佐賀で働く若者の活躍



今や、大学生の2人1人は奨学金を受給しており、就職後の奨学金返済が大きな不安要素となっています。方や、佐賀県内ではあらゆる分野で人手不足の状況にあり、若手従業員の採用・定着が大きな課題になっています。このプロジェクトでは、若者への奨学金返還支援

を行う企業を県がサポートすることにより、県内に奨学金返還支援の輪を広げていきます。学生に県内企業を選んでもらい、経済的に安心して佐賀で長く活躍してもらう佐賀を実現するとともに、県内企業の若手人材確保を応援していきます。



担当課

産業人材課

TEL:0952-25-7310

首都圏で学び将来佐賀に 貢献したい若者支援

プロジェクト

GoFor 佐賀の若者たちが活躍する未来



佐賀育英会は首都圏で学ぶ佐賀出身者のための学生寮(松濤学会・大隈重信らによって大正13年に開設され、新たに女子学生を受け入れられるよう、寮の改修に取り組みました)の運営や、次世代を担う人材育成

事業を行っておられます。このプロジェクトでは、こうした取り組みを後押しすることにより佐賀県の将来を担う若者を支援します。



担当課

法務私学課 私立中高・
専修学校支援室
TEL:0952-25-7464



修学資金充実

プロジェクト

GoFor 自分でもカチ拓く自分の未来



経済的な理由によって修学が困難な高校生などに対して、佐賀県育英資金を無利子で貸与しています。皆様から頂いた寄附金や育英学生からの返還金などによって、高校生などへの新たな貸与を

行っています。経済的な理由により高校などへの進学を諦めることがないよう、皆様からの応援をお待ちしています。



担当課

教育総務課

TEL:0952-25-7148

プロスポーツチーム応援

プロジェクト

GoFor 県民のスポーツ文化の裾野拡大



プロスポーツチームの活躍は、地域の「誇り」や「希望」、そして、子どもたちの「夢」につながります。いただいた寄附金は、

指定されたチームごとに配分され、チームの活躍につなげ、スポーツのチカラで地域を元気にしていきます。



担当課

スポーツムーブメント
チーム
TEL:0952-25-7526



令和7年度寄附募集プロジェクト

吉野ヶ里遺跡出土品 情報発信充実

プロジェクト

GoFor 本物が持つ力を吉野ヶ里遺跡から



吉野ヶ里遺跡では、青銅器や鉄器などの弥生時代の貴重な遺物が出土しています。このような出土品を適切な環境でよりわかりやすく展示するための整備をすすめています。



文化課 文化財保護・活用室
TEL:0952-25-7233

ふるさと起業家支援

プロジェクト

GoFor 起業家の夢への一歩を



産業政策課では、革新的なビジネスで大きく羽ばたく企業や起業家に飛躍の機会を提供しています。最近では、佐賀のスタートアップが新聞やテレビに取り上げられ、県外で様々なアワードを受賞するなどの成果もあがっています。熱い思いと独創的な発想で世界に挑む起業家の事業拡大を応援してみませんか。皆様からのご支援、お待ちしております。



産業政策課
TEL:0952-25-7357



さがすたいる

プロジェクト

GoFor みんなが自然に支え合い心地よく過ごせる佐賀県



さがすたいる
さがらしい、やさしい佐賀県

お年寄りや障がいのある方、子育て・妊娠中の方など、みんなが自然に支え合い心地よく過ごせる、佐賀らしいやさしさのカタチ「さがすたいる」を広めています。県民一人ひとりがお互いの想いを知り、相互理解を深めるため、多様な人々が触れ合う機会や、きっかけを増やすことを目的に、「さがすたいるウェブサイト」での情報発信、多様な方が交流するイベントの開催、学校や店舗向けの出前講座などを実施しています。



県民協働課
TEL:0952-25-7068



子どもたちにもものづくりの 魅力を伝えよう!

プロジェクト

GoFor ものづくりのワクワク感



佐賀県では毎年8月に県内のものづくり業界をあげてのものづくりの祭典を開催しています。このイベントでは、様々なコンテンツを通じて、未来のものづくり産業を担う子どもたちに、ものづくりの楽しさを伝え、子どもたちのものづくりへの興味・関心を深めます。



ものづくり産業課
TEL:0952-25-7421



令和7年度寄附募集プロジェクト

SAGAMIGAKI

プロジェクト

GoFor 佐賀の公共施設をもっとおもしろく



佐賀の未来に向け、対象の県有施設(キャンプ場、公園、少年自然の家、海水浴場、文化施設等)を利用者目線で磨き上げ、ポテンシャルを引き出し、人が集う施設に輝かせていくプロジェクトです。



さが政策推進チーム MIGAKI担当
TEL:0952-25-7230

世界海洋プラスチック プランニングセンター

プロジェクト

GoFor 世界の海を取り戻そう・守っていこう



波戸岬を含む九州北部沿岸は、海流や地形、季節風といった自然条件から海洋ごみが大量に漂着する環境です。県では、海洋プラスチック問題の解決を目指し、世界海洋プラスチックプランニングセンター (PLA PLA)を2026年6月にOPEN予定です。海洋プラスチックの回収から再生までの一体験を通じ、佐賀から世界への情報発信、一人一人の行動変容を促します。



脱炭素社会推進課
TEL:0952-25-7079



佐賀県遺産応援

プロジェクト

GoFor 22世紀に残したい佐賀県遺産



佐賀県では、佐賀の歴史や地域の物語が詰まった"地域を象徴する建築物""美しい景観の地区"を『佐賀県遺産』として認定しており、辰野金吾が監修した旧唐津銀行本店やフォトスポットとして人気の大魚神社と海中鳥居や縫

ノ池、佐賀の日本酒を製造している各地の酒蔵などがあります。いずれの佐賀県遺産も佐賀を代表する観光地や地域の人が集う場所として大切な役割を果たしており、この保全、活用を支援していきます。



まちづくり課
TEL:0952-25-7326

宝の海「有明海」の保全・再生

プロジェクト

GoFor 宝の海を次の世代へ



ムツゴロウなどの貴重な生き物、日本一の干満差など有明海の魅力を伝え、守っていこうという意識を高める活動に活用します。



有明海再生・環境課
TEL:0952-25-7349

令和7年度寄附募集プロジェクト

ガンガゼバスターズ応援

プロジェクト

GoFor 藻場を守るガンガゼバスターズ



玄海地区の沿岸では、ウニやアワビの生息場となる藻場が多く存在していましたが、近年の地球温暖化の影響等により、南方系のウニ類であるガンガゼの食害が増加し、一部では藻が消失する磯焼けの発生に伴い、ウニやアワビが減少しています。これに対して、藻場保全に意欲のある漁業者は「ガンガゼバスターズ」を結成し、スキューバ潜水により駆除活動を行っています。



水産課

TEL:0952-25-7145



わんにゃんサポート

プロジェクト

GoFor 保護された犬猫に出会いを



県が保護・収容したワンちゃん・ネコちゃんのうち元の飼い主さんが見つからない子たちについて、不妊去勢手術費用の助成やマイクロチップの装着、適切な健康管理などを行い、新たな飼い主さんとの出会いへつなげます。また、併せて市町への「地域猫活動」の普及啓発を行い、県に収容されるネコちゃんの低減を図ります。



生活衛生課

TEL:0952-25-7077



虹の松原保全活動応援

プロジェクト

GoFor 白砂青松を次の世代へ



松原として唯一、国の特別名勝に指定されている虹の松原。砂浜と青々とした松が織りなす「白砂青松」の美しい景観を次の世代に引き継ぐため、虹の松原を大切に思う市民やCSOなどのボランティアの方々が取り組まれている清掃活動などの保全活動を支援します。



有明海再生・環境課

TEL:0952-25-7080

江藤新平復権

プロジェクト

GoFor 江藤新平の真の復権へ



明治維新という時代の大転換期に、類まれなる烏瞰力と実行力で三権分立、国民皆教育、四民平等、民主的で公平な司法制度など、それまでの江戸時代の常識では全くないものを導入し、今の我々につながる「日本の骨格を創った男」江藤新平。令和6(2024)年の江藤新平没後150年を契機に、佐賀戦争とともに消されてしまった江藤の功績に光を当て「真の復権」を図るプロジェクト始動!



文化課

TEL:0952-25-7236





プロジェクト応援寄附 お申し込み方法

「プロジェクト応援寄附」は、

原則返礼品はございません。

皆さまからいただいた寄附金は、

必要経費を除いた残りを

各プロジェクトの推進に

活用させていただきます。

お申込みはこちらから！

佐賀県
ふるさと納税
特設サイト



こちらからも
お申込みできます！

ふるさとチョイス



佐賀県HP
申込みフォーム



その他、佐賀県外の方へ返礼品として
県の地場産品や宿泊クーポン等を贈呈させて
いただく「地場産業応援寄附」もございます。
詳細は、以下の佐賀県HPをご確認ください。

佐賀県HP
佐賀県ふるさと寄附金
(ふるさと納税)について





“Go for”には **～を目指す** **～に向かう** という意味があり、

“it”をつけると、目標へ向かう人への応援の言葉である、

“Go for it” **頑張れ!** という意味になります。

人を大切に、世界へ誇れる佐賀づくり のため

推進している様々なプロジェクトの中から、

寄附金（ふるさと納税・企業版ふるさと納税など）の

使い道をお選びいただける

「プロジェクト応援寄附」。

各プロジェクトが目指す「佐賀県」の姿に向かって、

さらに力強く取り組み、実現できるよう

寄附を通して応援いただきますよう

お願い申し上げます。

佐賀県 税政課 税務政策・ふるさと納税担当

〒840-8570 佐賀県佐賀市城内1丁目1番59号

T E L : 0952-25-7028

F A X : 0952-25-7294

E-mail : sagakenkifu@pref.saga.lg.jp

© 2025 Saga Prefecture.